



第276号

2012年(平成24年)1月1日

# 大臨技ニュース

〒543-0018  
大阪市天王寺区空満町 8-33  
大阪府医師協同組合東館 4 階  
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653  
社団法人 大阪府臨床検査技師会  
発行責任者: 今井 宣子  
大臨技ホームページ URL  
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

平成二十四年

## 年頭所感

社団法人 大阪府臨床検査技師会  
会長 今井 宣子



新年あけましておめでとうございます。

会員のみなさまにおかれましてはお健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また平素より大臨技の活動に対して多大なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は春の東日本大震災そして夏の台風 12 号と自然災害の脅威を思い知らされた 1 年でした。東日本大震災は地震と津波だけでなく人災とも言うべき原発事故までも引き起こし、今もまだなお大変な事態に陥っていることに胸を痛めています。ここに改めて、被災された方々に対し心よりお見舞いを申しあげるとともに、できるだけ早く復興の日が来ることを心からお祈りしております。

さて、大臨技の昨年の最も大きなニュースは秋に開催された臨時総会でしょう。公益社団法人への移行が承認されてから長い準備期間をいただきましたが、やっとのことで公益法人制度改革関連 3 法に添って変更した新定款について審議していただくことができました。年度途中の臨時総会であったにもかかわらず、無事に総会が成立し、審議・可決・承認していただきましたことは、ひとえに会員の皆様方のご理解とご協力の賜物と深く感謝しております。あわせて、新定款の策定にあたり粘り強くかつ総力をあげて取り組んでくださった役員の皆様と事務職員の皆様にも深く御礼申し上げます。

公益社団法人への移行時期ですが、ただいま大阪府に認定を申請しているところです。これが受理されましたら、すぐに登記作業に取りかかります。平成 23 年度中にはちょっと無理かもしれませんが、平成 24 年度中には間違いなく公益社団法人大阪府臨床検査技師会としての輝かしいスタートを切れるはず。平成 24 年(西暦 2012 年)が、当会にとって大きな節目の年、後世に誇る記念すべき年になることを確信しています。

公益社団法人になっても会員の皆様にはこれまでどおりで、特に大きく変わることはなく、直接ご迷惑をおかけすることはないと思いますが、同時平行で日臨技と近臨技も少し変わりますので、軌道に乗るまでは何かと不都合が出てくるのが懸念されます。これまで会員の皆様にはその都度ごとに説明をしてきたつもりですが、今年はさらに丁寧なご説明とご報告を心がけるつもりです。もし、ご不明な点がございましたらどうぞいつでも何なりとお気軽にお問い合わせくださいますとありがたいです。

大臨技は今年も会員のみなさまに役立つ情報を提供し、喜んでいただける各種事業の遂行を目指しております。ご要望やご希望、困ったことや疑問に思うこと、何でもけっこうです。どうぞいつでも遠慮なくお声をおかけくださいますようお願いいたします。

最後になりましたが、皆様方の益々のご繁栄とご健勝を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。





評価点 基礎教科-20点 (会員証をお持ちください)  
 ※評価点=日臨技生涯教育点数

# 平成23年度 大放技・大臨技 合同フォーラム

- 日 時 平成24年1月21日(土) 14:00~16:45  
(受付 13:30~)
- 会 場 大阪府医師協同組合本館 8階  
(大阪市営地下鉄 谷町六丁目駅③番出口下車)
- 参加費 無料
- 定 員 200名(先着)
- 主催 (社)大阪府放射線技師会 (社)大阪府臨床検査技師会
- 後援 大阪府・大阪市
- 連絡先 市立豊中病院 清水 隆之  
Email: akane@mub.biglobe.ne.jp



## 感染(うつ)さない 感染(うつ)らない 身近に忍び寄る結核

- 教育講演Ⅰ**  
**「胸部X線画像から見える結核」**  
 講師: 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 放射線科  
 副技師長 別所 右一
- 教育講演Ⅱ**  
**「早期診断に繋げる結核菌検査」**  
 講師: 財団法人結核予防会大阪府支部 大阪病院  
 診断検査部 臨床検査科 伏脇 猛司
- 特別講演**  
**「結核症の診断、治療及び院内感染対策について」**  
 講師: 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター  
 感染症内科部長 永井 崇之



# 輸血検査部門 学術講演会

学術部 輸血検査部門からのお知らせ  
 評価点 専門教科-20点 (会員証をお持ちください)  
 ※評価点=日臨技生涯教育点数



## 「iPS細胞について」 講師: 京都大学 iPS細胞研究所 教授 木村 貴文

- 日 時 平成24年1月14日(土) 14:00~15:30  
(受付 13:30~)
- 会 場 大阪医科大学 臨床第一講堂
- 参加費 無料
- 問合わせ先 「件名」を「学術講演会問い合わせ」として下記アドレスへメール送信又は電話でお問い合わせください。  
Email: yuketsu-osaka@mail.goo.ne.jp  
T E L : 06-6372-0675 (大阪府済生会中津病院 深田恵利奈)

# 輸血セミナー2012

今回のシンポジウムは、皆様からの要望の多い認定輸血検査技師についてとりあげます。  
 平成7年に認定輸血技師制度が導入されて以来、すでに15回の通常認定試験が実施され、全国で多くの認定技師が安全な輸血療法のために活躍しています。  
 シンポジウムでは認定輸血検査技師に求められる知識や臨床の場で実際にどのような活動をしているのか等を具体的にお話いただきます。これから試験を受けようと考えている方だけでなく、活動内容に困っている認定技師の方にも役に立つ内容です。  
 また、講演では医師のかゆい所に手の届くような検査報告書の書き方を伝授していただきます。また、輸血事故を経験してしまった貴重なお話から、自施設の輸血手順の見直しや、「もし輸血事故が起こったらどうする?」というのをシミュレーションしてみるのはいかがでしょうか。多数の皆様のご参加をお待ちしています。

- 日 時 平成24年2月11日(土) 10:00~16:00  
(受付 9:30~)
- 会 場 大阪医科大学 臨床第一講堂
- 参加費 3,000円  
ただし非会員については資料代1,000円が別途必要。
- 問合わせ先 「件名」を「輸血セミナー問い合わせ」として下記アドレスへメール送信又は電話でお問い合わせください。  
Email: yuketsu-osaka@mail.goo.ne.jp  
T E L : 06-6372-0675 (大阪府済生会中津病院 深田恵利奈)

評価点 専門教科-20点 (会員証をお持ちください)  
 ※評価点=日臨技生涯教育点数

- 【講演 10:00~12:00】**
- 「臨床医が求める検査結果報告書の書き方」  
講師: 旭川医科大学病院 臨床検査部・輸血部 友田 豊
  - 「異型輸血事故から学んだこと」  
講師: 大阪市立大学医学部附属病院 輸血部 藤野 恵三
- 【シンポジウム 13:00~16:00】**  
**「認定輸血検査技師について」**  
 認定輸血検査技師に必要なとされる知識・検査技術  
 講師: 岸和田徳洲会病院 臨床検査科 櫛引 健一  
 認定輸血検査技師として輸血管理業務への関わり(大学病院)  
 講師: 大阪医科大学附属病院 輸血室 鴨川 康代  
 認定輸血検査技師として輸血管理業務への関わり(一般病院)  
 講師: 生長会 府中病院 臨床検査室 三平 りさ  
 認定輸血検査技師に期待されること  
 講師: 東京慈恵会医科大学附属病院 輸血部 田崎 哲典

# 他職種公開講座

主催：免疫血清検査部門  
緊急検査部会

学術部 免疫血清検査部門からのお知らせ

## 免疫血清・緊急検査合同講演会

評価点

基礎教科-20点(会員証をお持ちください)  
※評価点=日臨技生涯教育点数

新年早々の免疫血清検査部門講演会は、緊急検査部門との共催で「災害時、われわれはどのように対応したか! どのように対応すべきか!」をテーマに開催いたします。

昨年、3月に起こった東日本大震災は皆様の記憶に新しいと思います。その時点で、いったい現場ではどのような状況だったのでしょうか? また、われわれ関西圏の人間は阪神淡路大震災を経験しております。その教訓は生かされたのでしょうか?

極めて大きな震災を、この20年に満たない間に二度も経験したわれわれは将来の医療・検査のあり方について何かを残さなければなりません。今回、東北から佐藤先生、氏家先生をお迎えし、関西代表の向井先生とともに、いつ起こるかわからない「災害」に対する心構えを語っていただく予定です。また、ご講演後、総合討論の時間も設けています。皆様の活発な討議を期待しています。

また、他職種公開講座となっております。施設内外の医療スタッフの方々やお知り合いの方々にもお声かけいただき、お誘いあわせのうえ、ご参加くださいますようお願いいたします。



「災害時、われわれはどのように対応したか! どのように対応すべきか!」

(内容)

東日本からI	15:00 ~ 15:55
「東日本大震災の検査部への影響と今後の課題」	
講師：大崎市民病院臨床検査技術副技師長 氏家 和明	
西日本から	15:55 ~ 16:50
「阪神淡路大震災と東日本大震災を比較して」	
講師：神戸常盤大学保健科学部医療検査学科 就職委員長 准教授 向井 正彦	
東日本からII	17:00 ~ 17:55
「東日本大震災における災害対策の検証」	
講師：仙台赤十字病院医療技術部検査課長 佐藤 誠	
総合討論	18:00 ~ 18:30
「災害時、どのように対応すべきか!」	
司会：大阪府三島救命救急センター検査科技師長 竹下 仁 大阪医科大学附属病院中央検査部 尾谷 仁美	

- 日 時 平成24年1月28日(土) 15:00~18:30  
(受付 14:30 ~)
- 会 場 大阪医科大学 臨床第一講堂
- 参加費 500円(一律)

- 定 員 200名
- 連絡先 大阪医科大学附属病院 中央検査部 上田 一仁  
Email: uedaya@poh.osaka-med.ac.jp

# 他職種公開講座

評価点

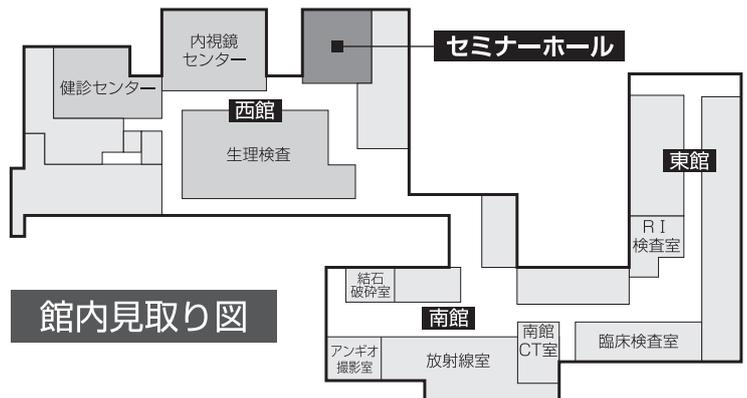
基礎教科-20点(会員証をお持ちください)  
※評価点=日臨技生涯教育点数

## 第1回 南支部地域オープンセミナー

テーマ「変化する医療情勢と診療支援を考える」

- 臨床検査に関する診療報酬の状況について考える  
講師：三菱化学メディエンス株式会社 診断検査本部  
事業統括 つくば事業室長 瀬戸山 友一
- 聞かなきゃ損する! お得な臨床検査  
講師：岸和田徳洲会病院 臨床検査科 櫛引 健一
- 臨床検査技師の病棟常駐配置への期待  
～外科病棟支援から～  
講師：近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 佐藤かおり
- 新たな取り組みである「患者相談室」の果たす役割  
講師：社会医療法人 阪南福祉センター 阪南中央病院  
医療安全管理部 北田 淳子
- 総合討論

- 日 時 平成24年2月4日(土) 15:00~17:30  
(受付 14:30 ~)
- 会 場 生長会 府中病院 セミナーホール 西館 地下一階  
・JR 阪和線と泉府中駅より徒歩約5分  
・南海本線泉大津駅より南海バス  
(父鬼線・泉大津光明池線)で  
和泉府中車庫前バス停下車徒歩約1分  
・泉北高速鉄道と泉中央駅より南海バス  
(泉大津駅前行き)で  
和泉府中車庫前バス停下車徒歩約1分
- 参加費 500円(一律)
- 連絡先 南支部長 岸和田徳洲会病院 臨床検査科  
櫛引 健一  
Email: kenichi.kushibiki@tokushukai.jp



大臨技一般検査フォーラムのご案内

評価点 専門教科-20点 (会員証をお持ちください)  
※評価点=日臨技生涯教育点数

本年度の一般検査部門、最後の行事としまして「大臨技一般検査フォーラム」を開催いたします。  
本フォーラムは尿検査を中心に基礎講座などでお話しできなかった内容についてご講演いただきます。  
また午後からはわが国における尿検査標準化事業や卵円形脂肪体についての考えかた、  
そして今井宣子先生による一般検査の“熱い思い”についてご講演いただきます。  
なお、本フォーラムは予約制となっております。お手数ですが下記の参加要項をご確認のうえ、お申込みください。  
多くの方のご参加をお待ちしております。

- 日時 平成24年1月29日(日) 10:00~17:00
- 会場 関西医科大学滝井病院 南館2階臨床講堂
- 対象 技師会員
- 参加費 1,000円(一律)
- 共催 アークレイマーケティング株式会社
- 連絡先 大阪大学医学部附属病院 医療技術部検査部門  
堀田 真希  
Email: masakin@pop.dc5.so-net.ne.jp

内容

- 10:00~10:30 「尿沈渣における結晶・塩類の考えかた」  
講師：大阪大学医学部附属病院 医療技術部検査部門 堀田 真希
- 10:30~11:00 「一般検査における尿化学検査に必要な基礎知識」  
講師：近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 大石 愛
- 11:10~11:40 「癌細胞の誕生と癌免疫療法  
～WT1ペプチドワクチン療法の紹介～」  
講師：大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器・免疫アレルギー内科学 森本 創世子
- 11:40~12:10 「一般検査における尿路感染症に必要な基礎知識」  
講師：大阪赤十字病院 臨床検査部 山本 裕之
- 12:20~13:00 ランチョンセミナー  
「CKDと尿蛋白・クレアチニン比の有効活用」  
講師：アークレイマーケティング株式会社 営業統括本部 学術センター 木全 明子
- 13:20~14:20 「わが国における尿検査標準化事業」  
－JCCLS尿検査標準化委員会委員長 故 伊藤機一先生の軌跡を追って－  
講師：シスメックス株式会社 宮前 英治
- 14:30~15:30 「尿中卵円形脂肪体の見方と意義」  
講師：京都市立病院 臨床検査技術科 川辺 民昭
- 15:40~16:40 「臨床から望まれる一般検査～私はこのように考える～」  
講師：大阪大学大学院医学系研究科 招聘教授 今井 宣子



病院付近は駐車禁止区域となっておりますので、  
できるだけ電車・バスなどをご利用ください。  
●京阪電車「滝井駅」徒歩3分  
●地下鉄谷町線・今里筋線「太子橋今市」駅2番出口徒歩10分

募集要項

- 定員 120名
- 申込受付期間 平成24年1月4日(水)~平成24年1月26日(木)、定員になり次第終了します。
- 申込受付期間 Eメールにて下記の内容についてお送りください。  
メールアドレス: osaka.ippan@gmail.com  
①氏名 ②施設名 ③施設住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス  
⑥会員番号・会員区分(会員証のある方のみ、日臨技・大臨技などの所属を記載)  
※お申し込み後、土日を除き2~3日中に確認メールをお送りいたします。  
※携帯メールは基本的に不可とします。ただしEメールを受信可能な場合のみ可能とします。  
※お申し込みは1メールにつき1名とします。  
※施設内での複数名受講は可能ですが、参加者が多数の場合は調整をお願いする場合がありますのでご了承ください。

生理検査部門 定期講習会

評価点 専門教科-20点 (会員証をお持ちください)  
※評価点=日臨技生涯教育点数

Theme 「ガイドラインに基づいた呼吸機能検査 ~過去の日臨技サーベイを振り返って~」  
講師：大阪市立大学医学部附属病院 木村 信助

今年度最後の定期講習会は、呼吸機能検査について勉強したいと思います。  
呼吸機能検査にはさまざまな検査がありますが、多くの施設では肺活量と努力性肺活量を主に計測されているのではないのでしょうか。  
そこで今回は、ガイドラインに基づいた呼吸機能検査法、特に肺活量と努力性肺活量を中心に解りやすくお話していただきます。また過去の日臨技サーベイに出題された問題を振り返って、考え方や解き方をマスターしたいと思います。皆様のご参加お待ちしております。

- 日時 平成24年1月26日(木) 18:30~20:00
- 会場 大阪医療技術学園専門学校
- 定員 100名【座席数】
- 参加費 500円(一律)
- 連絡先 市立豊中病院 山内 一浩  
Email: yamakazu\_olive@yahoo.co.jp

# 臨床化学検査部門 講演会

評価点

専門教科-20点 (会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

基準範囲の設定は、検査データの標準化とそれに基づく基準範囲設定の両者が実現することで、臨床検査データが"いつでも、どこでも、同じものさし"を用い、疾病の診断・予防・健康増進に活用され、医療に貢献することができます。日臨技は全国共通に使用可能な基準範囲の設定に向けて、全国的に大規模なボランティア健常者に協力を得、信頼性が保証された測定技術により、根拠のある基準範囲を設定し、臨床現場で活用して行くための準備を進めてきました。今回の臨床化学部会は、日臨技の事業内容の紹介と現在の共有できる基準範囲をお話ししていただきます。みなさまふるってご参加ください。

## Theme 「国内で広く共有できる基準範囲の設定に向けて 日臨技 臨床検査値の基準範囲設定事業の紹介」

- **日時** 平成24年1月12日(木) 18:30~20:00
- **会場** 大阪市立大学医学部4階小講義室1
- **参加費** 700円
- **連絡先** 大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部 石田 繁則  
Email: shigei@msic.med.osaka-cu.ac.jp  
TEL: 06-6645-2215

- 内容**
1. 各地域で提示された基準範囲に関する既知報告値の検証  
講師: 松下記念病院 中島 康仁
  2. 標準化された多施設から求めた基準範囲  
講師: 天理よろづ相談所病院臨床病理部 山本 慶和

## 第16回 近畿臨床化学研修会のお知らせ

- 日時**  
平成24年2月4日(土)~5日(日)
- 会場**  
ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター 305会議室
- 内容**  
「腎機能検査について」 「異常データの発生要因と対策」

申込み方法等、内容詳細は  
大臨技ホームページをご覧ください。

## 他職種公開講座

## 情報組織部 チーム医療部門からのお知らせ

# 第20回 糖尿病療養指導士講演会

評価点

専門教科-20点 (会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

## Theme 糖尿病劇場から学ぶ、患者さんとのコミュニケーション法

講演1部では、糖尿病関連の POCT (point of care testing) 機器の臨床的意義についてご講演いただきます。糖尿病の診断に HbA1c 値の新しい判定基準が設定されましたが、POCT 機器の精度は安定しているとは言えません。臨床検査技師の立場から、糖尿病診療にどのように関わっていくか、きっと参考になるお話が聞けるとおもいます。

講演2部では、糖尿病療養指導部会初めての企画、糖尿病劇場を行います。「糖尿病劇場」とは、糖尿病診療や療養指導の場面を劇で再現して、一体何が患者さんと医療者側のすれ違いを起こすのかを参加者で考える試みです。登場人物の心の声(本音)を黒子が演じることで、より相手の気持ちに気づきやすくなります。「糖尿病劇場」は数年前より、糖尿病学会や研究会などで行われていますが、臨床検査技師と患者との関わりの場面を設定したものは、ほとんどありません。永久保存版ともなり得る貴重な劇をぜひお見逃すことのないよう、たくさんの方々のご参加をお待ちしております。

- **日時** 平成24年2月5日(日) 8:50~12:30(8:30より受付)
- **会場** 大阪大学中之島センター 10F ホール
- **参加費** 500円(一律)
- **定員** 100名
- **共催** 大阪府臨床検査技師会 糖尿病療養指導部会  
株式会社 三和化学研究所
- **連絡先** ふくだ内科クリニック 横山 有子  
Email: ar-ykym@mua.biglobe.ne.jp

- 内容**
- 講演1部**  
「POCT 機器の臨床的意義~臨床検査技師の立場で~」  
講師: 国家公務員共済組合連合会 新小倉病院 右田 忍
- 講演2部**  
「糖尿病劇場 in 中之島 ~検査の知識を活かして患者さんとのコミュニケーションをとろう~」  
講師: 国立病院機構 京都医療センター  
医師 岡崎 研太郎 / 薬剤師 岡田 浩



## Theme 『HIV感染症・AIDS 診療の現状』

講師：独立行政法人国立病院機構 姫路医療センター  
薬剤科 HIV 感染症薬物療法認定薬剤師  
富島 公介

HIV 感染症や AIDS (エイズ)、この疾患に対してみなさんはどういった知識や印象をお持ちでしょうか？

「死の病」、「特別な人になる病気」こういった言葉とともに広がったこの疾患。現在ではこういった言葉はほとんど当てはまりません。

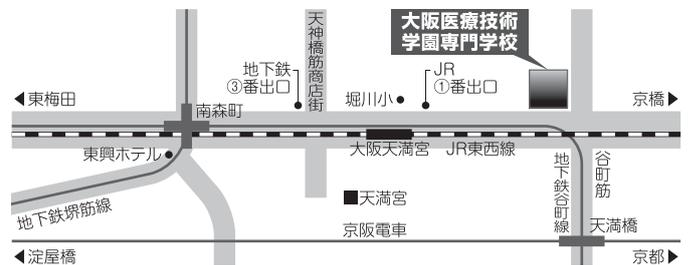
1983 年に HIV (ヒト免疫不全ウイルス) が発見されて以来 1990 年代中ごろまでは治療法のない致死性の疾患でした。しかし現在では早期発見されれば治療法のある慢性疾患となっています。

その反面で日本における HIV 感染者、AIDS 発症者は増加し続けています。厚生労働省エイズ動向委員会のコメントにて「国民は HIV・AIDS についての理解を深め、身近な問題として積極的に予防に努めるべきである。」とあります。我々医療従事者においても、もはや「珍しい疾患」ではありません。

誰もが知る有名な病名であるにも関わらず、疾患の知識、治療の方法は有名ではありません。そういった知識不足が患者差別や、医療従事者の不十分な安全対策へとつながります。

本講習会では HIV 感染症や AIDS の診療現場においてどのような診療が行われており、どういった知識が必要であるかを基礎の基礎からお話させていただきます。今回の講習会で疾患に対する理解が深まり、今後の診療の発展と針刺し事故対策など医療従事者の安全対策に活かしていただければと思います。

- 日 時 平成24年1月24(火) 18:30~20:00
- 会 場 大阪医療技術学園専門学校 2階  
(〒530-0044 大阪市北区東天満 2-1-30)
- 参加費 500円(一律)
- 定 員 200名
- 連絡先 (財)大阪府警察協会大阪警察病院 赤木 征宏  
Email: biseibutsu@oph.gr.jp



## はじめての塗抹検査 基礎技術講座のご案内

『検体検査管理加算』を算定するための要件として「排泄物、滲出液又は分泌物の細菌顕微鏡検査(その他のものに限る。)」が記載されています。

その他とは、蛍光顕微鏡・位相差顕微鏡・暗視野装置等、保温装置使用のアメーバ検査を除外したもの、となり、通常の光学顕微鏡での検査が該当します。

微生物検査室で実施される光学顕微鏡での検査はチール・ネールゼン染色とグラム染色が一般的に行われ、どちらを選択しても算定することは可能と考えられますが、臨床的な必要性からすればどちらも実施すべきです。

微生物検査室の有無にかかわらず全ての施設でこの要件が加わったため、新たに塗抹検査を実施する施設も多いかと思われませんが、塗抹検査は顕微鏡と染色液さえあれば出来るという検査ではありません。

グラム染色を中心として、検体の取り扱い・標本作製・染色・顕微鏡観察・抗酸菌や真菌や稀な感染症の供覧などを、実技と講義とディスカッションを織り交ぜた塗抹検査の基礎技術講座を実施します。これから塗抹検査を始めようという方々は、特にふるってご参加ください。

- 申込み方法:**
- ①氏名、
  - ②会員番号
  - ③施設名
  - ④所属部署、連絡先(TEL・Eメール)
  - ⑤細菌検査の経験(有無 or 年数)
  - ⑥施設で使用しているグラム染色の方法名  
(ハッカー・フェイバー・B&M など)
  - ⑦実習後の「懇親会」の参加可否、

を記載のうえ、下記メールアドレスにお申込みください。  
(携帯からの申込みは、下記メールアドレス受信が可能であれば「可」です)

1週間以内に参加登録可否のメールを送信いたします。返信がなければお電話ください

- 申し込み先:** (財)浅香山病院 中央臨床検査部  
李 相太(り そうた)  
TEL: 072(229) 4882  
E-mail: osaka.amt.microbiology@gmail.com

## 日 時

平成24年2月11日(土・祝日) 10:00~17:00  
(受付9:30~)

## 会 場

大阪市立大学医学部基礎学舎 5F 微生物実習室  
(最寄り駅: 各線天王寺駅)

## 受 講 料

2,000円

## 定 員

先着40名

# 他職種公開講座 検体管理システム部門 実技講習会

学術部 検体管理システム部門からのお知らせ

評価点

基礎教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

## 「Excel 講座 グラフ活用編」

2011年9月3日 開催予定でしたが  
台風の影響により延期になった分です

実際にコンピュータを使った実技講習会のため、台数の関係から先着 30 名の予約制にさせていただきます。

対象者: エクセルの基本操作がわかる方

内容

平成24年1月28日(土) 14:00~17:00

「Excel 講座 グラフ活用編」

講師: JR西日本健康増進センター 大江 泰浩

- 会場 大阪医療技術学園専門学校 コンピュータ室  
(市営地下鉄谷町線・堺筋線 南森町駅 / JR 東西線 大阪天満宮駅 徒歩 10分)
- 参加費 1,000円(一律)
- 定員 30名  
参加多数の場合はメール到着順とさせていただきます。
- 申込方法 メールで pc@oamt.jp 宛てに  
会員番号・氏名・所属をお知らせください。

受付期間: 2012年1月7日(土) ~ 21日(土) まで  
※受付期間外の申し込みは無効とします。

- 問合せ先 大阪医科大学附属病院 中央検査部 井口 健  
Email: kenmie@ruby.famille.ne.jp



学術部 病理細胞検査部門からのお知らせ

## 平成24年2月開催事業

### ★ 病理特別講習会

平成24年2月3日(金)

テーマ: 悪性リンパ腫の病理組織像

講師: 関西労災病院 中塚 伸一

### ★ 病理技術研究会

平成24年2月25日(土)

病理技術研究会では一般演題を募集しております。

演題を出していただける方は、

南大阪病院 宇津野 美弥子 (Email: jako@oct.zaq.ne.jp)

までご連絡ください。



## 生殖医療技術部門 講演会

情報組織部 チーム医療部門からのお知らせ

(大臨技・奈良臨技合同開催)

今回の講演会では、不妊の原因となる“子宮内膜症”について取りあげます。宮内膜症の病態や治療など、わかりやすく講演していただく予定です。

当講演会は臨床検査師だけでなく、一般の方や他職種の方の参加も大歓迎!!

皆さまお誘い合わせのうえ、多数のご参加をお待ちしています。

## Theme 『子宮内膜症について学ぼう!!』 —病態から治療まで—

講師: 持田製薬株式会社 学術担当者(予定)

評価点

専門教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

■ 日時 平成24年2月16日(木) 18:45~20:00

■ 会場 大阪鉄道病院 3階会議室  
(JR 天王寺駅、地下鉄御堂筋線・谷町線天王寺駅、近鉄阿部野橋駅 徒歩 5分)

■ 参加費 無料

■ 連絡先 大阪鉄道病院 臨床検査室 内野 義彦  
TEL: 06-6628-2221 (内線 5165)

※ 注意 セキュリティの関係上、ご面倒ですが入館の際に守衛室で講演会参加の旨を申し出て、入館名簿に氏名等のご記入をお願いします。



評価点

基礎教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数



## 第5回 緊急検査部会

あんな症例・こんな症例

~いっしょに経験しませんか~

平成23年度、緊急検査部会最後の勉強会は症例を取りあげて皆様といっしょに勉強したいと思います。症例は日ごろ良く遭遇する症例から頭を抱える症例までお役に立つこと間違いなしです!!  
皆様のご参加を心よりお待ちしております。

- 日時 平成24年2月14日(火) 18時30分~
- 会場 大阪鉄道病院 3階 大講堂 (上記 地図参照)
- 参加費 500円
- 連絡先 大阪府立泉州救命救急センター 福田 篤久  
Email: atshisa@sccmc.izumisano.osaka.jp  
TEL: 072-464-9911 (内線9601)

# 他職種公開講座 第6回 内視鏡検査部会 開催のお知らせ

新年です。新たな気持ちで頑張っていきましょう。

さて、少し間が開いていました内視鏡検査部会のお知らせです。

今回は、本年度4月に新しく拡張工事をしました、その大阪労災病院の内視鏡センターの見学会を兼ねて、新年の懇談会形式で行います。もちろん、勉強します。突然の機器のデモもあるかもわかりません。

超音波内視鏡装置の説明も、実際に(人ではないですが)描出して行います。

内視鏡部会は、今後ともあらゆる職種の人が共に学びあえる楽しい会にしていきたいので、

皆様本年もよろしくお祈りします。

■日時 平成24年1月22日(日) 13:00~15:30

■会場 大阪労災病院 管理棟2階会議室  
および 内視鏡センター  
大阪府堺市北区長曾根町 1179-3  
地下鉄御堂筋線 新金岡駅4番出口

■参加費 500円(一律)

■対象 医療職全般(どなたでも参加ください。)

講師交渉中の内容もありますので、詳細内容の問い合わせ、および参加希望の方は下記メールアドレスまでご連絡ください。当日参加もOKです。

■連絡先 大阪労災病院 出野 憲由  
Email: et-iden@orh.go.jp  
TEL: 072 (252) 3561 院内PHS (4258)



## 平成24年度・25年度役員立候補について

役員任期更新に伴い、選挙管理委員会からの選挙告示に則って、平成24年度・25年度役員立候補を受付いたします。受付期間は、平成23年12月20日～平成24年1月30日(必着)です。

【選挙に関し下記の点にご注意ください】

1. 役員に立候補する者は、その役職名を指定し、選挙管理委員会に届け出てください。所定の立候補届出書は、選挙管理委員会事務局に請求してください。
2. 会長、副会長、監事の立候補者は、継続して10年以上正会員であることが必要です。
3. 役員候補者を推薦しようとする者は、候補者の承諾書を添えて、選挙管理委員会に届け出てください。
4. 重複会員および賛助会員は、選挙権および被選挙権はありません。
5. 投票は各施設でまとめて、選挙管理委員会事務局あての郵送投票とします。

大臨技会員 各位

23大選管発第2号  
平成23年12月20日

社団法人大阪府臨床検査技師会  
選挙管理委員会  
委員長 辻 義則  
(公印省略)

選挙告示(第1号)

社団法人大阪府臨床検査技師会の、平成24年度・25年度の役員選挙を下記のとおり告示します。

記

- |                  |   |
|------------------|---|
| 1. 告示日           | 平成23年12月20日   |
| 2. 選挙を行う役職名および定数 | 1) 会長 1名<br>2) 副会長 2名<br>3) 理事 15名<br>4) 監事 2名        |
| 3. 立候補受付締切日      | 平成24年1月30日(必着)  |
| 4. 役員候補者名簿告示     | 平成24年2月8日   |
| 5. 投票受付期間        | 平成24年3月1日~3月7日(消印有効)                                  |
| 6. 開票日           | 平成24年3月9日   |
| 7. 選挙管理委員会事務局    | 大阪市天王寺区空清町8-33<br>社団法人大阪府臨床検査技師会内<br>Tel:06-6763-5652 |



# 第28回 技師長会

**日 時**

平成24年2月25日(土) 15:00~17:00

**会 場**

関西医科大学附属 滝井病院 南館臨床講堂

**テ ー マ**

【第3者評価を考える】

第1部 【情報提供】 『診療報酬改訂最新情報』

第2部 【特別講演】 『病院機能評価とISO15189(仮)』

東京都臨床検査技師会会長 下田 勝二



## 摂津健康展 報告

### せつつ健康まつり開催

於:平成23年11月13日(日) 摂津保健センター

さわやかな秋晴れに恵まれ、11月13日(日)摂津保健センターにて、「せつつ健康まつり」が開催されました。検査体験では、骨年齢(骨密度)と血管年齢を行いました。今年は、保健センターの準備のおかげで、昨年のびっくりした混雑が解消され、結果説明までスムーズに運営できました。技師と市民の方との和んだ雰囲気を感じられ、他のコーナー見学も実現しました。ボランティア12名が参加し、骨密度138名、血管年齢213名を測定しました。

ガラシア病院 検査科 前田 富士子



11月13日(日)、摂津市保健センターにて催された『せつつ健康まつり』にボランティアとして参加させていただきました。

この催しは摂津市在住の方々を対象に、医療に関する様々な体験を通して、知識を学んでいただいたり健康増進に役立ててもらおうと毎年行われている催しです。

私は臨床検査コーナーにて血管年齢と骨密度の検査をお手伝いしました。血管年齢は脈波、骨密度は超音波を利用して測定する機械で、両方とも私が勤めている病院では行っていない検査でしたので初めは少し不安でした。しかし行ってみるととても簡単で、改めて医療の進歩はすごいなぁと感心しました。

朝10時のスタートとともに大勢の住民の皆様が来てくださり、混雑時には1人1人とゆっくりお話する時間がなく、淡々と検査をこなすだけになってしまったのが残念でした。それでも住民の皆様には「ありがとう」と声を掛けていただいて、参加してよかったと思いました。

他の病院のボランティアの方々とも交流できて、とてもいい機会になりました。このような催しはぜひ毎年続けていただきたいですし、私もまた参加したいです。

摂津医誠会病院 臨床検査科 小柏 美友季

何度か「吹田健康展」に参加させていただいてきましたが、今回初めて「せつつ健康まつり」にボランティアとして参加しました。ここでも地域の方が楽しみにされているようで、たくさん来られるとのこと。今回は整理券が配布され、家族連れやお友達、ご夫婦など家族で来られている方も多く、整理券片手にとても賑やかにスタートしました。

私達、臨床検査技師は血管年齢と骨年齢を担当しました。普段は全く生理検査を担当していないので、たまには・・・と思いましたが、気がつくとはやはりいつもの交通整理をしていました。検査を待たれている間、いかにお待たせせず、楽しく帰っていただけたらと思っていたらあっという間の一日でした。日常検査とは違う体験ができ、また久しぶりに他の病院の技師さんとも交流できて楽しい1日を過ごせました。

三菱京都病院 中央検査科 竹山 佳織



# 大臨技事務局より

## ■ 平成24年度 大臨技会費納入のお願い

平成24年度 会費納入の時期となりました。会費は前納制をとっていますので、大臨技ニュース12月号に同封されている「郵便振込用紙」で、**2月29日**までのできるだけ早い時期に納入してください。

納期までに納入されますと、「平成24年度大臨技会員証」が3月中に届きます。

- **平成24年度 大臨技会費 5,000円**
- 大臨技臨床検査技師賠償責任保険 (**大臨技のみの会員専用で、日臨技会員の方は同等の保険に自動加入されます**) に加入される方は、保険料 (例: 保険期間が1年の場合、2,950円) も同時に納入してください。

**加入方法は、大臨技ホームページ (<http://www.osaka-amt.or.jp/>) の「大臨技臨床検査技師賠償責任保険への加入方法について」をご覧ください。**

- 新入会および再入会の方は、入会金2,000円を加算した金額になります。

## ■ 会費の振込方法等についてお願い

- なるべく施設毎にまとめてお振込みください。
- 施設で合算して会費を振り込まれる場合は、郵便振込用紙1枚に合算した金額を記入し振り込んでいただくとともに、納入者名簿の提出をお願いいたします。
- 「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」に加入される場合は、必ず、1名につき郵便振込用紙1枚を使用して振り込んでください。(施設毎の合算での振り込みの場合、当会で保険料の把握が出来なくなります。)
- 大臨技会費および大臨技臨床検査技師賠償責任保険料の領収証につきましては、振込時の「振込票兼受領証」をもって、それに替えさせていただきます。

## ■ 変更届けについて — 変更が生じた場合、速やかに変更届けを提出してください —

- 勤務先の移動、自宅住所の変更、氏名の変更等が生じた場合は、速やかに「大臨技 会員登録用紙」を大臨技事務局まで郵送してください (電話、FAXでの届出はご遠慮ください)。  
届出をされませんと、大臨技からの郵送物は、あて先不明で配達されなくなります。

**「大臨技 会員登録用紙」は、大臨技ホームページ (<http://www.osaka-amt.or.jp/>) の「大臨技入会案内」より入手できます。**

## ■ 大臨技発行物の送付先について

- 平成24年度より、大臨技からの発行物 (大臨技ニュース・会報等) について、施設会員 (勤務先施設が登録されている会員) の方への送付先は、勤務先施設となります。

皆様のご意見、情報等お待ちしております。  
FAX:06-6763-5653 E-mail:imai@osaka-amt.or.jp  
郵送の場合は大臨技事務局までご送付ください。

平成24年2月号の原稿メ切は**1月5日 (木)**、3月号は**2月4日 (土)** です。